



庄原自治振興区だより

第 161 号 令和 2 年 3 月 19 日 発行

〒727-0013
庄原市西本町二丁目 17 番 15 号
TEL/FAX
(0824)72-3777



令和元年度の防災研修会を開催しました！

— 庄原自治振興区 —

2月25日(火)16時から定例の役員会終了後、庄原グランドホテルで防災研修会を開催、「庄原市の防災の情勢と課題について」をテーマに、庄原消防署長 山添徳宏氏にお話をいただきました。

最初に、過去10年間の管内火災発生状況について報告があり、失火原因及び死傷者の状況について、件数は年間25件～40件、失火原因については全体の7割から8割が失火で、その半分以上が野焼き・ごみの焼却などの焚火が原因、そのほかたばこ・コンロによる火災で、死亡者は14人となっており、逃げ遅れ10人たき火等での着衣着火4人となっています。

負傷者は39名でその半数が65歳以上、状況は避難中・消火中・作業中・就寝中に負傷されています。このような火災発生の状況から尊い生命を守るため、失火原因に対して細心の注意を払い、着衣着火防止のために日ごろからコンロの前に調味料等を置かないなど心掛けていく必要がある。住宅火災から生命財産を守るために、特に寝室等への「火災警報器」設置と、定期的な更新を要請されました。

次に、近年の異常気象から発生している災害から、生命を守るための「早めの避難行動」において大切なこととして、日頃の隣近所の繋がりづくりが大切で、『互近助(ごきんじょ)の意識』を浸透させていただきたい。また、高齢者等災害弱者の避難行動については、地域の防災会・自治会で「手助け担当者」を決めることなどを通して、地域において『手助けする人・される人』の関係づくりを進めることで、過去の災害で尊い生命を守った教訓となった事などをお話いただきました。次に、消防署員さんにより「AED実技指導」をしていただき、参加した自治会長は真剣に体験して、緊急時の対応手順を研修しました。



令和元年度 全国統一防火標語

「ひとつずつ いいね！で確認 火の用心」



2月役員会報告

(2月25日) 協議事項等は以下の通りです。

- (1) 令和元年度自治会活性化促進補助金審査会の報告について
 - ・自治会活性化補助金交付決定通知書・・・配布：2/25、支払い日：3/2(月)
 - ・自治会活動費(後期分)・・・支払い日：3/2(月)
- (2) 令和元年度自主防災組織 活動・育成助成金審査会について
 - ・助成金申請状況・・・育成助成：1自治会、活動助成：13自治会、支払い日 3/2(月)
- (3) 令和2年度定期総会議案書について(素案)
 - ・令和元年度事業報告素案・・・重点事業、主催事業などの経過要点説明
 - ・令和2年度事業計画素案・・・重点4事業、主催4事業、ほか主要計画内容説明
- (4) 自治会活動報告・・・大歳上黒田自治会長、次回は大歳下自治会

第4回みんなでつながる地域交流会

～市民活動等報告会～

2月15日(土)9時30分より比和自治振興センターに於いて、庄原市自治振興区連合会主催による、地域のまちづくりのために活動をしている団体の実践活動報告会が70名参加のもと開催されました。始めに、広島経済大学教授藤谷則夫氏(庄原市まちづくり応援補助金審査会長)による「これからの地域づくり」と題して、庄原の活性化を目指すためのまちづくりは、どうあるべきかについての講演があり、続いて4団体による報告がなされました。

主な内容は次のとおりです。

- 庄原自治振興区・・・地域の歴史文化の継承事業について
- 西城自治振興区・・・ふれあい水車(添水)改修事業について
- 口和自治振興区・・・口和文化財マップ作成事業について
- 比婆山伝説ガイド「ツイハラ」の会・・・比婆山を中心とした歴史や文化、自然のガイドについて(ツイハラとは、西城の祭りで「猿田彦」の呼び名)

会の終わりに、広島県立大学教授西村和之氏(庄原市自治振興区活動促進補助金審査会長)及び、藤谷則夫氏から講評があり12時に閉会しました。



“視察研修” 島根県飯南町の移住政策について

令和元年12月19日(木)、庄原市自治振興区連合会32名と市自治定住課2名で飯南町へ視察研修に行きました。飯南町は、平成30年4月1日現在2,028世帯、人口4,819人(65歳以上2,167人、高齢化率44.97%)、平成31年度当初予算額は120億円です。移住政策を通じて移住された方は、近年40人前後で推移、特に子育て世代が住みたい田舎全国1位だそうです。「医療と教育のないところに定住はない」という考えのもと、子育てしやすい環境づくりと町ぐるみの教育の推進に取り組んでおられます。その移住政策の骨子は、(1)仕事の確保 (2)住宅は、過疎債を利用しセミオーダーで建設、25年賃貸後土地建物の所有権を譲渡・223戸の定住住宅・空き家バンクの活用・お試し暮らし住宅 (3)体験プログラム (4)年10回以上の出張移住相談会などで、多くの助成金が活用されています。

移住者が年40人、この差は何?どこがどこがい違うんじやろうか?



人権学習会

今年度は、DVD「やさしくの意味」「君がいるから」、自治会独自資料などを活用して学習し、地域・家庭における「認知症の正しい理解とその接し方」「多様な視点や価値観を認め合うことの大切さ」などについて意見交換がされました。

本年度も、下記の自治会で「人権学習会」が行われました。



東下自治会	(10/8)	西中自治会	(2/2)	大胡自治会	(2/8)
石丸自治会	(10/16)	紅屋自治会	(2/2)	西下自治会	(2/12)
西県営住宅自治会	(10/20)	柳原自治会	(2/2)	西上自治会	(2/16)
美湯ハイツ自治会	(10/25)	大久保東自治会	(2/7)	川手上自治会	(2/16)
宮内自治会	(11/27)	裁判所通自治会	(2/8)	新道上自治会	(2/17)
永末自治会	(11/28)	大黒上自治会	(2/8)	宮の下自治会	(2/29)
川手下自治会	(12/22)	大黒東自治会	(2/8)		

シルバーリハビリ体操で健康寿命を延ばしましょう！

庄原自治振興区では、本年1月から毎月1回、庄原市シルバーリハビリ体操指導士会庄原支部が主催する「シルバーリハビリ体操庄原教室」に共催して、本区の重点事業である「高齢者の安心サポートの取り組み」の一環として、家庭・自治会・サロン等で気軽に健康づくりができる「シルバーリハビリ体操」の普及に取り組みます。第1回として、1月30日(木)13時30分から庄原市民会館集会室で開催し、60名の皆さんの多くの参加があり、約1時間和気あいあいの中、指導士のユニークな指導により、健康づくりに汗を流しました。

シルバーリハビリ体操とは：

高齢者の健康づくりと介護予防を目的に庄原市が市民の皆さんへ進めている体操です。

「腰痛予防・膝痛予防・肩痛予防・転倒防止など」普段の生活が楽になる、高齢者でも気軽にできる体操です。

『どんな姿勢でも・いつでも・どこでも・一人でも』できる体操です。

【今後の開催予定】

3月26日(木)

4月23日(木)

何れも、13時30分から庄原市民会館集会室で開催します。



北方四島交流事業 報告会開催！

— 広島 県女連 —

2月17日(月)は紅屋会館、2月20日(木)は市社協二階会議室で、佐藤浩子広島県地域女性団体連絡協議会会長により、昨年8月15日(木)～19日(月)に行われた「国後・色丹島交流(団長黒部市長、全68名広島県3名)」の報告会を開催、視察時に撮影した写真を投影し、内容説明が行われました。数年前の訪問では船に宿泊、翌朝に舢舨(はしけ)で島との間を行き来したが、今回は海が荒れたため、島に日本が建設した「友好の家」に宿泊したことや、前回の交流に比べて開発が進んだ現地の状況、現地住民家族との交流・元日本人住民のお話し、主要道路を外れると未舗装の道路状況や、当日は雨が降っていたため車列による砂ぼこりが立たず幸運に恵まれた事など、現地の生々しい現状報告でした。



庄原俳句会

庄原自治振興区 専門部会の紹介 ⑩

私たちの活動日は、毎月第一金曜日を定例句会とし、各自3句ずつを持ち寄って勉強しています。1月は新年句会、春はお花見、秋は紅葉を見に吟行して楽しんでいます。

毎年11月の、庄原自治振興区活動報告・作品展では、色紙を展示・発表しています。

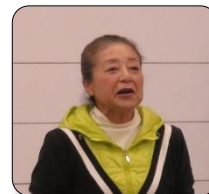
※お問い合わせは、庄原自治振興センター ☎ 72-3777



健康寿命向上セミナー

2月13日(木)午後1時30分から2時間、市民会館集会室に於いて19人が参加して、市社協・保健医療課の主催で、「運動機能向上+口腔機能向上」セミナーが開催されました。

- (1)運動機能向上プログラムでは
運動不足は、要支援・要介護の要因を高めるため、椅子を使ったロコモーショントレーニングを主に学習しました。
- (2)口腔機能向上プログラムでは
高齢期の健康維持と生活の質の向上のため、**口の健康を保つことは大変大事なことです。**そのためには「口の手入れ」「口腔体操(おしゃべりや笑う事、歌う事) 飲み込みを良くする誤嚥体操」が大切です。
咀嚼(そしゃく)能力向上のため、①適度に歯ごたえのある食品を食べましょう。
②義歯の調子を合わせましょう。 ③多様な食品をしっかりと食べましょう。
今後も、回覧などでご案内しますので、多数のご参加をお待ちしています。



健康運動指導士
大背戸まりこ氏



保健師
峠 恵子氏



市社協
二上 明氏

子供将棋教室 最終日「将棋大会」開催！！



生涯学習事業の一環として、昨年9月から本年2月まで半年間にわたり、月2回“子供将棋教室(講師：亀山紀林さん)”を開催しました。教室には小学生を対象に初心者者と、経験者を合わせ18名の参加がありました。半年間の長丁場にもかかわらず、一回も休まず出席した子供もいて、意欲のある教室となりました。今年度は参加人数が多かったことから、2月の2回は大会として開催し、最終日の2月22日(土)には決勝大会を開催。終始緊張した雰囲気の中で、真剣勝負が繰り広げられました。

初心者の部は、松尾大慈君(庄原小1年)が優勝、経験者の部は熱戦のすえ、八島琉聖君(庄原小4年)が優勝しました。

初心者も経験者もいつもと違った大会とあって盛り上がり、白熱した大会となりました。



令和2年度 パソコン教室 5月から開催予定！ 受講者募集！

令和2年度のパソコン教室は5月より開催致します。(開講期間5月～3月まで)

【開催日】：第1・第3火曜日 14時～16時 ※ 第1回目は5月12日(火)13時45分～

【場所】：庄原市民会館 研修室F

【講座内容】 Word：基本操作～作成物(領収袋、便箋・一筆箋の作成等)

Excel：基本操作～カレンダー作成、健康チェック表等の学習

デジカメ・スマートフォンの画像の転送・保存等

その他、インターネット、プログラミング体験、年賀状用ソフト学習等々

【受講料】：1回1,900円 【テキスト・教材代】：2,600円(第1回受講日に集金)

※ 内容によっては別途料金がかかる場合があります。

【受付期間】：令和2年3月30日(月)～4月8日(水)【定員】：20名(定員になり次第締め切ります)

※ 受講生は庄原自治振興区民優先とし、応募者数が5名以下の場合には開催出来ません。

※ 月の初回時に回数分受講料を集金、事前連絡で欠席の場合は次回講座分に充当します。

※ お申込み・問い合わせは庄原自治振興センターまで

電話 0824-72-3777



4月の振興区主催行事予定



- | | | |
|--------|----------------------|--------|
| 1日(水) | 上野池クリーン作戦 | 8:00～ |
| 7日(火) | 理事・総務企画室合同会議 | 13:30～ |
| 21日(火) | 環境美化・防犯パトロール | 9:00～ |
| | (西下・西中・西上・実業通の各自治会長) | |
| 28日(火) | 役員会 | 13:30～ |



・毎週1回 青少協防犯声掛けパトロール 16:30～

編集後記

令和初の新年を迎え「無病息災、皆が幸せに」と気持ち新たに祈願した初詣、しかし、1ヶ月も経たない内に不安が国内外を襲いました。新型コロナウイルスによる肺炎の感染が発表され、感染者数も日々更新されています。「今が瀬戸際」と判断された対応で、学校等の臨時休校やスポーツ・文化イベント等の自粛要請がなされ、中止や延期、無観客での実施など、関係者は対応に追われている。

高齢の方・持病のある方はリスクが高いため、家族で協力して感染防止に努め、この危機を乗り越えましょう。一日も早く終息して、家族や友達と笑顔で暮らせる日を待ち望みます。

T記